

# 『80年生まれ、佐藤愛 —女の人生、ある発達障害者の場合』について

宇樹義子

おかげさまで、私宇樹はこのたび初の小説『80年生まれ、佐藤愛 女の人生、ある発達障害者の場合』をKindle出版しました。自分の実家時代のトラウマティックな30年をストーリーにした、ほぼノンフィクションの私小説です。



<https://amzn.to/3a1FcSF>

韓国のフェミニズム小説に、ごく普通の韓国人女性が単に女性だというだけでたくさんの傷を負い、ついに精神疾患を発症する『82年生まれ、キム・ジヨン』という作品があります。女性の絶望が淡々と時系列で書き連ねられ、絶望のままに終わるこの作品は特に同年代の女性たちから絶大な反響を得、韓国で130万部以上のベストセラーとなりました。日本やヨーロッパも含む16ヶ国の言語に翻訳され、映画化もされました。

『80年生まれ、佐藤愛』は、『82年生まれ、キム・ジヨン』へのオマージュ作品です。

誰かが発達障害を持って生まれたというだけで、それが女性だったというだけで、社会から環境からごくあたりまえに負わされていく傷。日本の発達障害女性がそうした傷でどのように芯まで傷つけられていくのかを描き出したいと思い、私は『80年生まれ、佐藤愛』を1年かけて書き上げました。『82年生まれ、キム・ジヨン』がそうであったように、**当事者女性たちと絶望の物語を共有することで希望を喚起したい**と願っています。

物語の中では、家族からのマルトリートメントやネグレクト傾向、親の精神疾患、ゴミ屋敷、いじめ、教師からの虐待、性被害、デートDV、就活中のセクハラ・パワハラ、ひきこもりなど、トラウマティックな出来事やトラブルが次々に起きていきます。主人公・愛は、持って生まれた発達障害の傾向に、ジェンダーロールも含めた「社会の常識」に傷つけられ

つづけたことによる複雑なトラウマが重なって、長じるほどに追い詰められていきました。彼女の半生を、画面を通して共に目撃していただければと思います。

『80年生まれ、佐藤愛』はもともと紙の書籍として出版予定でしたが、コロナ禍の影響でそれがかなわなくなって原稿がしばらく塩漬けになっていました。このたび、せっかく書き上げた物語をどうにか世に放流して読者の方と互いに力づけあいたいと奮起し、Kindleでの出版に漕ぎつけた次第です。

すでに、「不思議と懐かしさを感じた」「孤独だった子ども時代の自分に愛が寄り添ってくれているような気がして癒やされた」「地獄から脱出しようと奮闘する愛のエネルギーに鼓舞された」など、とても嬉しいご感想をいただいています。この作品をぜひ、**フェミニズム小説**として、あるいは**複数の絡まりあった原因から複雑性トラウマ・発達性トラウマを負うに至った者によるリアルなケース提示**として、お楽しみいただければ幸いです。

表紙イラスト、装丁も自ら手がけました。Kindle Unlimited会員の方には無料でお読みいただけます。試し読み機能で第二章（小学生時代前半）の途中までお読みいただくこともできます。

私はより多くの方とこの物語を共有したいと願っています。**SNSでのご感想の投稿や、Amazonでの星評価やレビュー、お知り合いへの紹介など**にお力をお貸しいただければ、これほど幸いなことはありません。どうぞご協力のほど、伏してお願いいたします。

## 連絡先

宇樹義子

Mail: [soraki.yoshiko@gmail.com](mailto:soraki.yoshiko@gmail.com)

※◎を@に置き換えてください

Twitter: [@decinormal1](https://twitter.com/decinormal1)

Web: <https://sorakiyoshiko.com>